

新刊書紹介

# 原島博講義録シリーズ「俯瞰する知」全十巻

一般社団法人情報通信技術委員会 代表理事会長 **原島 博**

この場を借りて、個人的な宣伝をすることをお許しください。

実はこの歳になって、無謀にもこれからシリーズで10冊の本を新規書下ろしで出版することになってしまいました。この4月下旬から順次刊行されます。題して、

『原島博講義録シリーズ「俯瞰する知」』

全十巻で工作舎刊です。一般向けの縦書きの本で、ほとんど数式はありません。

全十巻の内容は、それぞれ情報の歴史（巻1）、宇宙138億年（巻2）、哲学と宗教（巻3）、人の一生（巻4）、科学技術（巻5）、歴史（巻6）、日本（巻7）、文化（巻8）、人の顔（巻9）、そして俯瞰知（巻10）です。全巻完結するまで数年かかりますので、そのとき原島は八十路をはるかに超えています。未完になることを本気で心配しています。

なぜこのように自分の首を絞めるようなことになったのでしょうか。原島は2009年に大学を定年退職しましたが、その後思うところがあって、2011年の東日本大震災の直後から私塾を毎月開いてきました。塾と言っても学習塾ではありません。一般の方を対象とした個人講演会です。ゲストを呼ばずに、勝手に一人で90分から2時間話してきました。その後に質疑応答を1時間近くおこないました。

そこでは専門の話は避けて、そのときに個人的に興味をもったことをテーマとしました。非専門家目線で広く浅く話すことを心掛けました。その塾はいま150回を超えていますから、結果として上で紹介したように広い分野を俯瞰することになってしまいました。

そして2020年からのコロナのときに、時間がたっぷりできたので、暇つぶしに少しずつ塾で話した内容を文章にしたのがこの講義録シリーズです。講義録ですが、録音からの文字起こしはせずに、もう一度講演するつもりで新規に書き下ろしています。

シリーズ全体のタイトルは『俯瞰する知』と名付けました。この俯瞰には特別な意味があります。現役時

代は井戸の中にいた蛙が、定年後に井戸から外にでて大海を俯瞰したときに何が見えたのか、それを話すことをこころがけました。いわば個人の知としての俯瞰知です。あくまで個人的に見えた知の風景です。

ということで、まずはこの4月下旬に、その最初の巻として、巻1『情報の時代を見わたす』を出版します。内容は技術ではなくて、いまの情報革命をやや大げさに言えば人類の文明の歴史に位置づけることを試みました。原島は長いこと大学にいましたが、そこではほとんど情報の歴史について教えていません。それではいけないのではないかと。歴史を知らなければ未来を語れないのではないかとこの気持ちで執筆しました。

この巻は情報の最先端で頑張っている皆さん向けで



す。そしてできれば、それに続く巻2以降もぜひお読みになっていただければと思います。すぐには役に立たないかもしれませんが、そこに知の旅の醍醐味があります。人生が楽しくなります。定年になるとそれがよくわかります。

〔俯瞰する知〕 Web サイト：

<https://www.kousakusha.co.jp/DTL/harashima.html>

〔俯瞰する知 原島博講義録シリーズ〕

全 10 巻 著者 原島 博 発行：工作舎

『巻 1 情報の時代を見わたす』

A5 変型判 260 ページ

2024 年 4 月 30 日初版発行予定

定価 2,600 円 + 税



**原島博** はらしま ひろし 東京大学名誉教授  
2009年3月、東京大学を定年退職。2011年6月から原島塾を毎月開催。2024年2月に150回を迎える。ヒューマンコミュニケーション工学、人間と人間の間のコミュニケーションを技術の立場からサポートする立場から1995年には「日本蘭学会」を設立。「蘭学」の情報を体系化に尽力した。理系と文系をらには科学と文化、芸術を融合した新しい学習体の構築に関心をもち、文化庁サイエンス芸術審査委員、アート部門審査員、グッドデザイン賞(Gマーク)審査員をつとめた。

主な編著書に、「情報と符号の理論」(共著)岩波講座情報科学 4 (1983)、「人の頭を変えたのは何か」(共著) Knowledge 夢新書 156 (1991)、「蘭学への招待」(岩波科学ライブラリー) (1998)、「蘭学情報学」(監修、工作舎の招待) (岩波科学ライブラリー) (2004)、「蘭の百科事典」(編集委員長、丸善出版 2015)、「情報解析教科書」(ロナ社) (2018)、「世界地理教科書」(ロナ社) (2018)、「デジタル蘭の大研究」(監修、丸善出版 2020) など。

# 俯瞰する知

原島博講義録シリーズ【全10巻】

2024年4月 初版発行

●A5 変型判 全250〜300ページ  
●各巻 定価 2,600円(税別)  
●工作舎刊

すくには役に立たないかもしれない  
そんな「**知の世界**」があります  
原島塾「E2E2E」の講師は原島ひとり  
ジャンルを超えて俯瞰してきた講義がここに結集  
これは学校で学ぶ前に、社会で学んだ後に  
あなた自身の知を旅するための道しるべ  
そこで知らない、自分にきっと出会えるはず



工作舎  
〒169-0072  
東京都新宿区大久保 2-4-12  
新宿フムダックスビル 12F  
tel 03-5155-8940・fax 03-5155-8941  
saturn@kousakusha.co.jp

追加印刷術  
情報革命  
ジャンルの情報理論  
インフォレーション学習論  
East Side Story  
自己家畜化  
Post Human  
自己否定  
真実探検  
社会統治  
Meme  
ワーラライフィランス  
死の分類  
科学のモード論  
オープンレスパラルモデル  
トランスサピエンス  
ヨーロッパ中心主義  
新たな資本主義  
イヌエルノハルスナ  
先われた〇〇年  
地域コユニティ  
家族進化論  
文化と文明  
権力者の文化  
引論算の思想  
蘭学  
感性コミュニケーション  
蘭語  
探求知と創造知  
Holism  
etc....

